

暮城新聞

行發日四月四 定額一月五元 半年十元 全年二十元 零售每份五分 郵費在內 印刷日翌日祭曜日 電話五八〇一 寄掛東京

四人の女

津 手 生

「おばさま、片つ方の頸をどへ失して来た」と無遠慮に聞くと、「子供の時分、口答へたので、鳴神様と取られて仕舞つたんわ」と言つてやがて真顔で親孝行を説法し出すのであつた。春から秋にかけて座敷の糸を挽き冬は針仕事をし得られる等々のお金と老ひさしに於ては老女の働きの依り、生計をたてるゝる極貧に近い親一人一人の寂しい家庭の一人に似ず、どかおどけた所のある孤獨のおばさまであつた。

「おばさま、此のおばさまにたつた一ツ齒のあることを私は十才頃齒齧はれ上つて難儀してゐるとき偶然に知つた。婆さんは往來で頻をばらしてゐる私を見るに取られて仕舞つたんわ」と言つてやがて真顔で親孝行を説法し出すのであつた。春から秋にかけて座敷の糸を挽き冬は針仕事をし得られる等々のお金と老ひさしに於ては老女の働きの依り、生計をたてるゝる極貧に近い親一人一人の寂しい家庭の一人に似ず、どかおどけた所のある孤獨のおばさまであつた。

「おばさま、此のおばさまにたつた一ツ齒のあることを私は十才頃齒齧はれ上つて難儀してゐるとき偶然に知つた。婆さんは往來で頻をばらしてゐる私を見るに取られて仕舞つたんわ」と言つてやがて真顔で親孝行を説法し出すのであつた。春から秋にかけて座敷の糸を挽き冬は針仕事をし得られる等々のお金と老ひさしに於ては老女の働きの依り、生計をたてるゝる極貧に近い親一人一人の寂しい家庭の一人に似ず、どかおどけた所のある孤獨のおばさまであつた。

「おばさま、此のおばさまにたつた一ツ齒のあることを私は十才頃齒齧はれ上つて難儀してゐるとき偶然に知つた。婆さんは往來で頻をばらしてゐる私を見るに取られて仕舞つたんわ」と言つてやがて真顔で親孝行を説法し出すのであつた。春から秋にかけて座敷の糸を挽き冬は針仕事をし得られる等々のお金と老ひさしに於ては老女の働きの依り、生計をたてるゝる極貧に近い親一人一人の寂しい家庭の一人に似ず、どかおどけた所のある孤獨のおばさまであつた。

「おばさま、此のおばさまにたつた一ツ齒のあることを私は十才頃齒齧はれ上つて難儀してゐるとき偶然に知つた。婆さんは往來で頻をばらしてゐる私を見るに取られて仕舞つたんわ」と言つてやがて真顔で親孝行を説法し出すのであつた。春から秋にかけて座敷の糸を挽き冬は針仕事をし得られる等々のお金と老ひさしに於ては老女の働きの依り、生計をたてるゝる極貧に近い親一人一人の寂しい家庭の一人に似ず、どかおどけた所のある孤獨のおばさまであつた。

「おばさま、此のおばさまにたつた一ツ齒のあることを私は十才頃齒齧はれ上つて難儀してゐるとき偶然に知つた。婆さんは往來で頻をばらしてゐる私を見るに取られて仕舞つたんわ」と言つてやがて真顔で親孝行を説法し出すのであつた。春から秋にかけて座敷の糸を挽き冬は針仕事をし得られる等々のお金と老ひさしに於ては老女の働きの依り、生計をたてるゝる極貧に近い親一人一人の寂しい家庭の一人に似ず、どかおどけた所のある孤獨のおばさまであつた。

「おばさま、此のおばさまにたつた一ツ齒のあることを私は十才頃齒齧はれ上つて難儀してゐるとき偶然に知つた。婆さんは往來で頻をばらしてゐる私を見るに取られて仕舞つたんわ」と言つてやがて真顔で親孝行を説法し出すのであつた。春から秋にかけて座敷の糸を挽き冬は針仕事をし得られる等々のお金と老ひさしに於ては老女の働きの依り、生計をたてるゝる極貧に近い親一人一人の寂しい家庭の一人に似ず、どかおどけた所のある孤獨のおばさまであつた。

天気豫報 今晩は北の風晴 明日は北西の風晴

「おばさま、此のおばさまにたつた一ツ齒のあることを私は十才頃齒齧はれ上つて難儀してゐるとき偶然に知つた。婆さんは往來で頻をばらしてゐる私を見るに取られて仕舞つたんわ」と言つてやがて真顔で親孝行を説法し出すのであつた。春から秋にかけて座敷の糸を挽き冬は針仕事をし得られる等々のお金と老ひさしに於ては老女の働きの依り、生計をたてるゝる極貧に近い親一人一人の寂しい家庭の一人に似ず、どかおどけた所のある孤獨のおばさまであつた。

「おばさま、此のおばさまにたつた一ツ齒のあることを私は十才頃齒齧はれ上つて難儀してゐるとき偶然に知つた。婆さんは往來で頻をばらしてゐる私を見るに取られて仕舞つたんわ」と言つてやがて真顔で親孝行を説法し出すのであつた。春から秋にかけて座敷の糸を挽き冬は針仕事をし得られる等々のお金と老ひさしに於ては老女の働きの依り、生計をたてるゝる極貧に近い親一人一人の寂しい家庭の一人に似ず、どかおどけた所のある孤獨のおばさまであつた。

「おばさま、此のおばさまにたつた一ツ齒のあることを私は十才頃齒齧はれ上つて難儀してゐるとき偶然に知つた。婆さんは往來で頻をばらしてゐる私を見るに取られて仕舞つたんわ」と言つてやがて真顔で親孝行を説法し出すのであつた。春から秋にかけて座敷の糸を挽き冬は針仕事をし得られる等々のお金と老ひさしに於ては老女の働きの依り、生計をたてるゝる極貧に近い親一人一人の寂しい家庭の一人に似ず、どかおどけた所のある孤獨のおばさまであつた。

「おばさま、此のおばさまにたつた一ツ齒のあることを私は十才頃齒齧はれ上つて難儀してゐるとき偶然に知つた。婆さんは往來で頻をばらしてゐる私を見るに取られて仕舞つたんわ」と言つてやがて真顔で親孝行を説法し出すのであつた。春から秋にかけて座敷の糸を挽き冬は針仕事をし得られる等々のお金と老ひさしに於ては老女の働きの依り、生計をたてるゝる極貧に近い親一人一人の寂しい家庭の一人に似ず、どかおどけた所のある孤獨のおばさまであつた。



幾代 右手 推して

「おばさま、此のおばさまにたつた一ツ齒のあることを私は十才頃齒齧はれ上つて難儀してゐるとき偶然に知つた。婆さんは往來で頻をばらしてゐる私を見るに取られて仕舞つたんわ」と言つてやがて真顔で親孝行を説法し出すのであつた。春から秋にかけて座敷の糸を挽き冬は針仕事をし得られる等々のお金と老ひさしに於ては老女の働きの依り、生計をたてるゝる極貧に近い親一人一人の寂しい家庭の一人に似ず、どかおどけた所のある孤獨のおばさまであつた。

御得意様への御禮に！ パーマネントウェーブは 今や、世界的流行でありませす

通學用自轉車特賣週間 四月一日ヨリ 四月七日マデ 一輛で御入學から卒業まで

見習徒弟募集 二十名 女 十名 給料本人面談ノ上定ム

腸胃性病性 門 院醫科性胃腸村松 (番七〇一電町南市平)

北川外科 外科一般 内臓外科 レントゲン科 泌尿器科

水野化粧院 水野冬子 自 宅電五二五番

見習徒弟募集 二十名 女 十名 給料本人面談ノ上定ム

平販賣店新設 國産ハ統後ノ守リ身ノ守リ 一家ニ一台明朗日本

鵜沼孝昌 日本姓名學會東北支部長 平市紺屋町 三六

根本産科専門醫院 平市南町五二 根本 貞雄

萬年筆 十金ペン 二十金ペン 四十金ペン

